

ふれいす東京 NEWS

Positive Living And Community Empowerment TOKYO



ふれいす東京NEWS 2019年12月号



ふれいすコラム

ふれいす東京 NEWS2019年12月号から

新宿の街から見えてくる日本の姿

私たちの社会はダイバーシティに向かっているのか？

沢田 貴志 (港町診療所・医師)



この記事を読む…

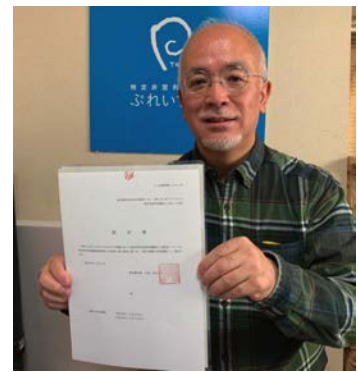
今号のもくじ

ふれいすコラム／お知らせ：認定NPO法人になりました、「U=Uに関する国際HIVシンポジウム in Tokyo」、「HIVと性の教育セミナー2020」、全国のHIV陽性者の生活実態調査、冬季休業／活動から／取材から／スタッフの声／活動実績（7-9月期）／チャリボンで寄付

お知らせ

認定NPO法人になりました

2019年12月3日（火）都庁にて、認定書を受け取りました。
これも、みなさまのお力添えのおかげです。応援していただき、本当にありがとうございました。
今後もサポーターが年間に100人以上必要です。引き続き、ご支援どうぞよろしくお願い致します。
認定NPO法人ふれいす東京
代表 生島 嗣
スタッフ一同



※12月3日以降の寄付は、確定申告の所得税控除の対象となりました。
詳しくは「[認定NPOサポーターになる](#)」をご覧ください。

[1月13日\(月・祝\)「U=Uに関する国際HIVシンポジウム in Tokyo」\(要予約\)](#)

日時：2020年1月13日（月・祝） 14:00～16:30
会場：国立国際医療研究センター 大会議室

U=Uの発信母体であるPrevention Access Campaign（米国）の設立理事が来日し、さらに、英国、台湾でのU=Uの取り組みについても報告される。

第1部 国際パネリストによる講演

- ・ Bruce Richman (Prevention Access Campaign)
- ・ Simon Collins (HIV i-Base)
- ・ Stephane Wen-Wei Ku (Taipei City Hospital Renai Branch / H.E.A.R.T)

第2部 国内コメンテーターからのコメント、第3部 総合討論

※同時通訳付

主催：一般社団法人日本エイズ学会

※1月19日（日）にはHIV陽性者とその家族を対象としたプログラムを開催します。

[ピア+トーク Special 「日本のHIV陽性者から見たU=Uの光と影」](#)



[この記事を読む…](#)



TOKYO AIDS WEEKS
2019で使用したU=U

[2月24日（月・振替休日）「東京HIVと性の教育セミナー2020」\(要予約\)](#)

日時：2020年2月24日（月・振替休日） 13:00～16:30
会場：日本性教育協会セミナールーム

プログラム1 若者の性事情 UPDATE 3つの視点から

- ・ 「2010年代における若者の性」 林雄亮さん（武蔵大学）
「青少年の性行動全国調査」からの報告

- ・「性と健康」今村顕史さん（がん・感染症センター 都立駒込病院）
「ストップ梅毒」検査と治療の最前線から
- ・「性と人権」佐藤郁夫（ぷれいす東京/同性婚訴訟東京原告）
同性婚訴訟始まる 同性パートナーシップと何がどう違うのか

プログラム2 ゲストとフロアのオープントーク

司会 池上千寿子（ぷれいす東京）

対象：教育現場で性教育／保健教育を実践している方、教職員、養護教諭、保健師、助産師など

定員：30名 参加費：1,000円

主催：ぷれいす東京 協賛：日本性教育協会（JASE）



この記事を読む…



全国のHIV陽性者の生活実態調査を実施中

ぷれいす東京の研究グループ（分担研究者、埼玉県立大学 若林チヒロ）では、5年に1度、全国のHIV陽性者の生活実態調査を行っています。第4回目の調査を全国の拠点ブロック病院、東京地区のクリニックで実施中ですので、もし受け取った方がいらしたら、可能な範囲で調査へのご協力をお願いします。



12月29日（日）～1月5日（日）冬季休業のお知らせ

ぷれいす東京事務所、ネスト・プログラムともに、下記期間は冬季休業となります。新年は1月6日（月）12時より通常どおりオープンします。

なお、ポジティブラインは、1月4日（土）は相談を受けていますので、どうぞご利用ください。

冬季休業 12月29日（日）～1月5日（日）

ポジティブライン（0120-02-8341） 1月4日（土）13:00～19:00



寄付・応援

相談窓口

活動実績

活動から

2019年度新規ボランティア合同研修報告

参加者28名のうちの8名の方の感想文を掲載しています。ぜひお読みください。

- ・「静かな熱意と、ほどよいドライさ」須藤
- ・「内なる声をあげていこう」宙太
- ・「ささやかな成長」ジュン
- ・「私って・・・」なし
- ・「研修仲間との出会いに感謝」ようこ
- ・「自分自身を知ること」マサト
- ・「新たな学びと出会いの場」みづほ
- ・「ボランティア研修会を通じて」もみのき



この記事を読む…

取材から

ハフポストに取材協力

ハフポスト日本版にふれいす東京がコーディネートした4人のHIV陽性者のインタビュー記事が掲載されました。ぜひ、ご一読ください。

- ・第1回 HIVに感染したからって結婚も妊娠もあきらめたくない。むしろ恋愛に積極的になれた女性の物語
- ・第2回 HIV陽性者は絶望の存在ではない。僕が体験を発信し続ける理由。カミングアウトできても、恋愛とセックスはまだ怖い
- ・第3回 本当に立ち直ったのはHIV感染から5年目のこと。人目をはばからずにわんわん泣いた。医療現場で体験した差別や偏見
- ・第4回 とともにHIV感染した男女が結婚。「新しい人生」に幸せをかみしめる日々



この記事を読む…

その他メディア掲載記事

- ・11月22日 西日本新聞 [「12月1日世界エイズデー 今も偏見と差別 薬で発症抑え、感染防げる」](#) (外部サイト)
- ・11月23日 ビギナーズ鎌倉 (宮田一雄さんのブログ) [歌声は楽しく、強く、そして切なく『Gay Men's Chorus 2019』エイズと社会ウェブ版435](#) (外部サイト)
- ・12月13日 ハフポスト日本版 [「セックスの前に飲むHIV予防、PrEP \(プレップ\) とは？」](#) (外部サイト)
- ・12月15日 GENXY [「日本と世界の「PrEP」最新事情とは？医師が徹底解説」](#) (外部サイト)
- ・12月19日 Gladxx [「レポート：TOKYO AIDS WEEKS 2019」](#) (外部サイト)
- ・12月19日 Gladxx [「Visual AIDS短編映像集「STILL BEGINNING」](#) (外部サイト)

[陽性者と家族の日記]

[スタッフ日記]

スタッフの声

韓国のHIV陽性者団体、支援団体の国内視察&交流会（生島）

（抜粋）2019年7月31日～8月1日に、韓国のHIV 関連の活動家たち3人が来日して、日本の医療現場、行政機関、介護や医療/歯科の現場でのHIVへの差別を減らすための啓発をどのように実践しているのかを視察しました。もちろん日本にも課題が・・・



[この記事を読む...](#)

パーソナルヘルスクリニック訪問（お一つき）

（抜粋）・・・先週、上野にあるパーソナルヘルスクリニックを訪問してきました。エイズ治療・研究開発センター（国立国際医療研究センター）の勤務医でもある塩尻院長が今夏開院したばかりで、HIV/エイズはもちろんのこと、セクシュアル・ヘルス全般について相談ができます。山手線の内側で、交通の便も良い立地にありながら、PrEPの見守りも含め、・・・



[この記事を読む...](#)

活動実績

2019年7月-9月期の活動実績を公開しました

新規相談事例も更新しました。他の期の実績はエクセルの下部にあるタブをクリックしてください。

相談サービス部門 新規相談事例は[こちら](#)。

活動実績	2019年7月期(7/1～7/31)	2019年8月期(8/1～8/31)	2019年9月期(9/1～9/30)	コメント
新規相談事例	131件	914件	811件	7月期は新規相談事例が減少傾向にあり、8月期は増加傾向にあり、9月期は減少傾向にあり。7月期は新規相談事例が減少傾向にあり、8月期は増加傾向にあり、9月期は減少傾向にあり。
相談サービス部門	75件	446件	361件	7月期は相談サービス部門の相談事例が減少傾向にあり、8月期は増加傾向にあり、9月期は減少傾向にあり。
アドバイス	36件	301件	205件	7月期はアドバイスの相談事例が減少傾向にあり、8月期は増加傾向にあり、9月期は減少傾向にあり。
検査	0件	0件	0件	7月期は検査の相談事例が減少傾向にあり、8月期は増加傾向にあり、9月期は減少傾向にあり。
その他	0件	0件	0件	7月期はその他の相談事例が減少傾向にあり、8月期は増加傾向にあり、9月期は減少傾向にあり。

[この記事を読む...](#)

お願い

「チャリボン」で本・DVD・ゲーム等が寄付に！

年末の大掃除や引越しなどの際、不要になった本やDVD、ゲームなどがありましたら、「チャリボン」でぷれいす東京にご寄付をお願いします。

2019年1月～11月のチャリボン実績 1,614冊 43,392円

ご寄付をありがとうございました。これからもよろしくお願いします。



[この記事を読む…](#)

寄付・応援

ぷれいす東京の活動は、HIV陽性者たちのサポートに欠かせないものです。皆様のご協力が必要です。クレジット決済では、月々1,000円からサポートを続けることができます。

相談窓口

感染不安の電話相談、HIV陽性者・パートナー・家族など周囲の方、および判定保留・確認検査待ちの方のための電話相談、ゲイによるゲイのための電話相談があります。

Living with HIV

Living with HIVは、HIV陽性者のパートナー・家族・友だち・職場の仲間などの、24編の手記と、基礎知識データを取りまとめた短いコラムなどからなります。



ぷれいす東京NEWSの購読について

ぷれいす東京NEWSはこれまでにメールアドレスを登録された方に、外部のメール配信システムのブラストメール（旧ブレインメール）を使って送信しています。送信不要の場合、またはアドレス変更をご希望の場合は専用ページで手続きができます。ブラストメール（@e.bme.jp）からのメールを受信できるように設定をお願いします。

[登録・解除フォーム](#)

認定NPO法人ぷれいす東京

〒169-0075 [東京都新宿区高田馬場4-11-5 三幸ハイツ403](#)

[03-3361-8964](tel:03-3361-8964)（月～土12-19時 ※祝祭日を除く）

Webサイト <https://www.ptokyo.org>

メールでのお問い合わせ office@ptokyo.org